
アメリカがんセンター オンラインセカンドオピニオン

NY メモリアルスローンケタリングがんセンター

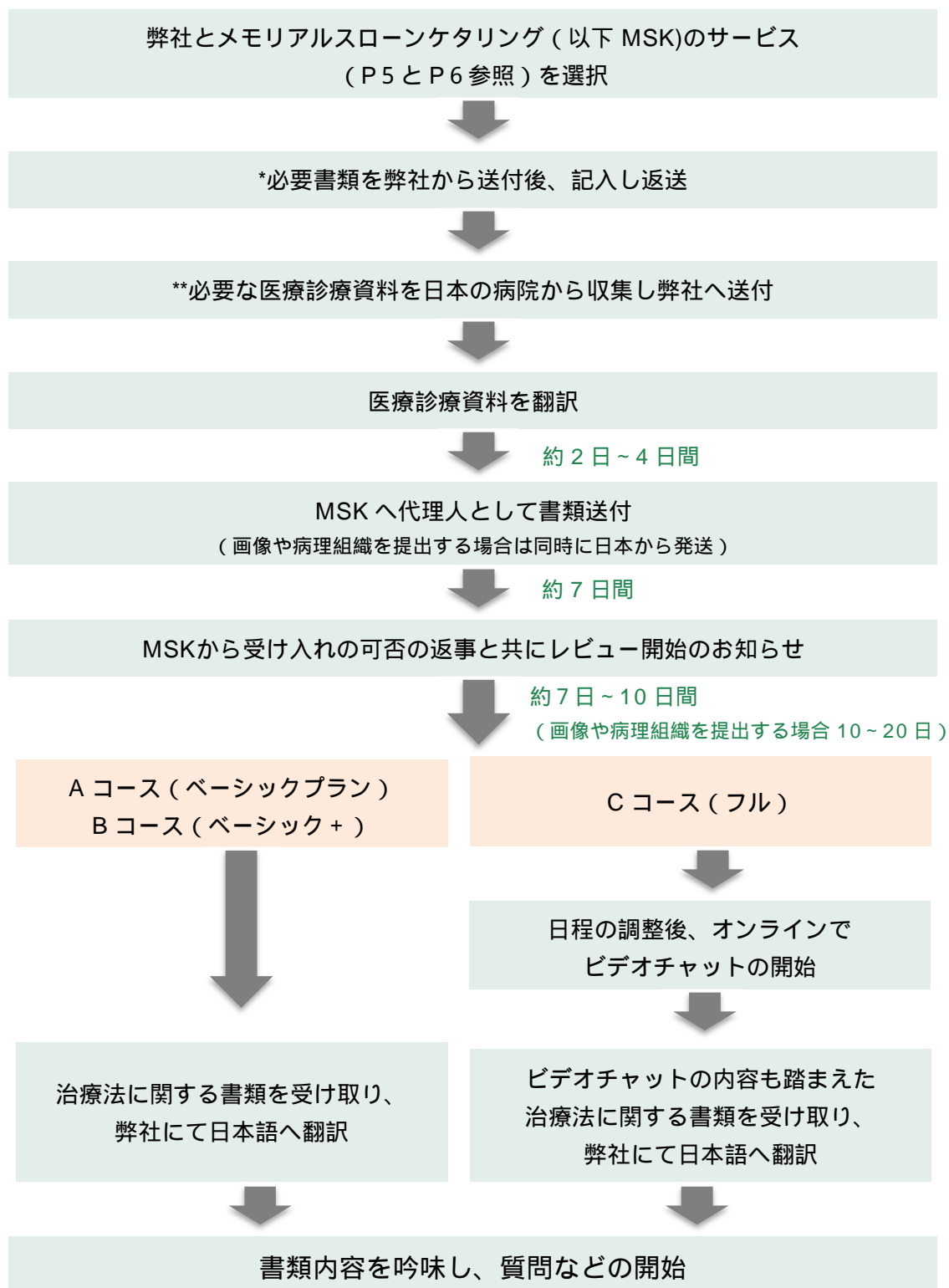
新しいサービスとしてビデオチャットができたことにより、遠隔にて直接顔を見て担当医と話をできるようになりました。セカンドオピニオンの書類には、担当医から標準治療(日本未承認を含む)及びアメリカでの臨床試験などの提案があり、治療の選択肢が広がります。日本で普段の生活をしながら患者さんの今の状況に合った確かな情報を得ることができます。



説明書目次

- 1 . オンラインセカンドオピニオンを取得する際の流れ 3
- 2 . 必要書類、医療資料について 4
- 3 . セカンドオピニオンのコースとサービスについて 5
- 4 . メディエゾンについて 7

1. オンラインセカンドオピニオンを取得する際の流れ



(*)(**)については、次ページで詳しく説明します。

2 . 必要書類、医療診療資料について

(*) 最初にご準備いただく必要書類

メディカルフォーム

サービスのご契約書（日本語・英語各一部）

委任状

免責事項

パスポートのコピー（もしくは本人確認のための公的身分証明書）

(**) 日本の病院で取得していただく医療診療資料

主治医による病歴、治療歴を書いた「紹介状」もしくは「診療情報提供書」

放射線画像診断所見のレポート（診断時のものからできれば全て）

病理診断所見のレポート（診断時のものからできれば全て）

最新の血液検査の結果

MSK のコース内容もしくは追加オプションによって必要な場合にご準備いただく資料

染色済の病理スライドと無染色の病理スライドもしくはパラフィンブロック

（ 上記の病理診断所見レポートと同じ番号のスライドもしくはパラフィンブロック を
ご用意いただきますようお願い致します）

）MSK がんセンターへ送付しました病理スライド・パラフィンブロックはがんセンターからお借りしました病院へ返却されます。

放射線診断画像の CD-ROM

MSK からのクレジットカード情報記入書類（医療費支払い用）

3 . セカンドオピニオンのコースとサービスについて

コース費用

A コース：約 650,000 円（ベーシックプラン）

現状の治療法や治療オプション、臨床試験の可能性を探ることを目的にし、MSK の専門医から治療に関する意見書を受け取るシンプルなプランです

B コース：約 850,000 円（ベーシック+）

A コースに病理診断と画像診断を追加したプランです

現状の病理診断や画像診断を再度確認してほしい場合に適したプランです

C コース：約 1,100,000 円（フル）

B コースにさらに MSK がんセンターの専門医（通訳が同席）と患者さんと日本の現在の主治医を交えてオンラインでのセカンドオピニオン受診になります。（日本の主治医の同席が必要）

- ）上記金額は 2022 年 5 月の為替、そして平均的な翻訳量に応じて計算していますので「約」という表示になっています。料金の変動の可能性がありますことご了承ください。

追加オプション

1 . 遺伝子スクリーニング検査

医療費：4,600 ドル（単独での受付は不可）

別途サービス費用 10 万円と、翻訳費用 1word：60 円 が必要

B コース・C コースのお申込みで受付可能

400 以上のがんと関係のある遺伝子変異を分析し、腫瘍に合致する標的薬を探すことを目的とします。MSKCC から提供される唾液検査キットの提出の他、腫瘍組織の無染色のスライド 20 枚もしくはパラフィンブロックが必要です。約 4 週間後に結果報告。

）MSK の担当医が、遺伝子スクリーニング検査を行う価値があると決定し、この検査を提案される場合がある時のみ追加可能です。

2. 統合医療のコンサルト

医療費：800 ドル

栄養指導、ハーブなどのサプリ、鍼治療、マッサージ、運動などの相談に対応します。

）この追加オプションを実施される場合、翻訳費用 1word：60 円が別途必要です。

共通サービス詳細

日本窓口での必要書類、診療関係資料の確認
必要書類・診療関係資料到着後、翻訳作業日数は5日営業日以内
MSKに提出するセカンドオピニオン取得申請書の作成
MSKからの返事内容を日本語翻訳
MSKからの返事内容に関する質問の提案とやり取り代行
メールサポート（1ヶ月往復3回まで）

オプションサービス料金と詳細

追加オプションを利用される場合の翻訳費用 1word： 60円

アメリカ本社スタッフ電話サポート：日本語対応 1回： 16,500円

メール有料サービスの追加サポート：日本語対応 1回： 11,000円

MSKからの回答後の日本での診察付き添い 1回、3時間以内： 16,500円
交通宿泊費は別途必要

注1） MSKは基本的に全ての患者さんを受け入れておりますが、セカンドオピニオンによる治療法の提供は必ずしも保証されていません。

以下、MSK国際部から弊社サービスご利用の皆さまへのメッセージとなります。

「治療法の提供は全て主治医の判断に委ねられていますが、MSKの医師が正式にセカンドオピニオンの検討を開始した場合、何らかの治療法の提供はあると考えています」

注2） MSKから受け入れ不可のお返事があった場合、事務手数料10万円と翻訳費用（1word×60円）を差引いた金額をお返しします。翻訳費用のお返しはできかねますことご了承ください。

注3） 翻訳を始める前にサービスの解約をご希望の場合、事務手続き費用（50,000円～100,000円）を差し引いた分をお返しいたします。

また、翻訳が始まっていた場合、事務手続き費用と翻訳費用を差し引いた金額をお返しいたします。

4. メディエゾンについて

メディエゾンの使命は、
個々に合った確かな医療情報を得るための環境作りです。

会社概要

2002年5月、テキサス州公認の LLC (Limited Liability Company)として設立

メディエゾン代表、上野美和の経歴

日本の薬剤師免許取得

1991年 渡米

渡米後、ピッツバーグ大学付属病院にてボランティアとして活動

1993年 ヒューストンへ移住。

MD アンダーソンがんセンターにて、リサーチナースのボランティアとして活動後、リクルートを受け、MD アンダーソンがんセンター内、骨髄移植科の GvHD 専門のリサーチナースとして就職。半年後、6ヶ月間のトレーニングを経て、同科内にて急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病専門のデータマネージャーとして転職。

2002年 メディエゾン設立。

メディエゾン日本窓口、藤田雄一

2004年から生命保険業務に携わり、祖母、母のがん闘病・介護経験をし、2011年にがんの保障に特化した保険代理店キャンサーコネクトを設立。現在、現場での体験を伝えるため一般企業や個人の方々にも講演を行っている。がん患者支援・がん征圧イベントにて東京都と共催で6年間、実行委員長を務めた。NPO 法人がんノートでは、理事として活動。がんの相談としては、経済的苦痛の緩和、困った内容に応じて適切な専門家への橋渡し、医師とのコミュニケーションの助けなどの相談に従事している。患者・家族に寄り添った科学的根拠に基づいた情報の提供、日本での治療を優先的に考え、メディエゾンの日本窓口を担当。

メディアエゾン会社所在地

住所： 1670 Makaloa St. #204-126, Honolulu, Hawaii 96814 U.S.A.

電話番号： 1-713-446-6932

Website： <https://www.mediaison.com>

メールアドレス： info@mediaison.com

日本窓口

メールアドレス： fujita@mediaison.com

サービスご契約前の日本でのご相談

アメリカでのセカンドオピニオン取得に関するご相談は、

お電話・メールで無料にて承ります。